

報道取材申請書の提出について

平素より、本連盟・協会にご高配を賜り心よりお礼申し上げます。

下記の通り、大会を開催致します。つきましては、大会の盛会にお力添えを戴きたく存じます。

何卒宜しく願い申し上げます。

記

大会名 第41回北九州陸上カーニバル
兼 第103回日本陸上競技選手権リレー競技大会
U18男女混合4×400mリレー（特別種目）
期 日 令和元年10月26日（土）・27日（日）
会 場 北九州市立本城陸上競技場
北九州市八幡西区御開4-16-1 TEL 093-692-0886

取材条件及び確認事項

- ・大会の取材をご希望される報道機関の方は、必ず、事前申請をして下さい。
事前申請がない場合は、取材出来ません。
- ・本会の競技報道以外を目的とする取材はお断りします。
- ・大会当日は係員の指示に従っての取材をお願いします。
- ・フリーランスの記者・カメラマンの皆様には恐縮ですが、委嘱元の責任者の御署名が必要となります。

以上、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

別紙に必要事項をご記入の上、期日までにFAXにて申請して下さい。

締め切り

令和元年10月21日（月）19時まで

送付先 第41回北九州陸上カーニバル

兼 第103回日本陸上競技選手権リレー競技大会
U18男女混合4×400mリレー（特別種目）

FAX 0947-62-2335

問合先 TEL 090-8760-3446（福原）

締め切り 令和元年10月21日(月)19時まで

第41回北九州陸上カーニバル

兼第103回日本陸上競技選手権リレー競技大会

U18男女混合4×400mリレー(特別種目)

福原 宛

報道取材申請書

所 属	<input type="checkbox"/> 日本新聞協会 <input type="checkbox"/> 日本雑誌協会 <input type="checkbox"/> 陸上競技専門誌 <input type="checkbox"/> 写真記者協会 <input type="checkbox"/> 日本スポーツプレス協会 <input type="checkbox"/> 外国特派員協会 <input type="checkbox"/> その他 ※ レ点を□に記入ください。		
	社 名		
住 所			
TEL		FAX	
媒体名・ 所属部署		責任者 氏 名	

取材申請者名 10月26日(土)

ペン記者	スチールカメラ	ENGカメラ	リモートカメラ

取材申請者名 10月27日(日)

ペン記者	スチールカメラ	ENGカメラ	リモートカメラ

報道関係者の皆様へ

今大会の取材に際しまして格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。
さてこの度、日本陸上競技連盟と福岡陸上競技協会では、「取材にあたってのお願い」を作成しました。

- 趣旨 1、取材活動において、選手が最高の力を発揮できる環境整備につとめる。
2、選手及び競技関係者、取材者の安全確保を最優先する。
3、円滑な取材活動の確保につとめる。

趣旨をご理解の上、以下の事項の遵守とご協力を宜しくお願いいたします。

「取材にあたってのお願い」

日本陸上競技連盟
福岡陸上競技協会

I 競技会場での取材について

1. ご来場の際には、毎日必ず報道受付を行って下さい。
2. 報道受付では、取材・撮影許可証として「ビブス」（貸与）と「プログラム」を受け取って下さい。
3. 取材終了後は、毎日、報道受付に貸与されたビブスを返却して下さい。
4. 競技エリアでは、商業広告の付いたウェアの着用は不可とします。また、携帯電話の通話は出来ません。着信音も OFF にして下さい。
5. 撮影については、撮影制限エリア、ビブスの色分けを確認して下さい。（天候等により変更あり）
6. 競技場 1F の競技運営本部等の入室禁止エリアや補助競技場 A への立ち入りは出来ません。
7. 表彰式はフィールド内・メインスタンド正面で行います。役員の指示に従ってください。
8. ペン記者・カメラマンの待機場所は、報道室及びスタンド報道席とします。
9. 会場及び競技場内の取材・撮影場所については、別紙会場図等を参照下さい。
10. 貴重品の管理は、各人の責任でお願いします。

II ペン記者の皆様へ

1. ペン記者の方は、フィールド内には入れません。取材は、ミックスゾーンでお願いします。

III カメラマンの皆様へ

1. グランド内で撮影をするカメラマンは、必ず許可されたビブスを着用して下さい。
2. カメラの種類と撮影エリアがビブスの色で異なります。ご確認下さい。

カテゴリー	アウトフィールド (外周＝トラック外側)	インフィールド (芝生内)
スチールカメラ ペン記者	オレンジ	グレー（手持ち又は一脚は可。 三脚は不可）
TVカメラ・ENG	グリーン	グレー（カメラマン1名のみ。 三脚不可）
大型映像カメラ オフィシャルカメラ	ブルー	

IV 撮影について

1. 撮影エリアを必ずご確認下さい。グラウンド内での撮影は、ビブスの着用が必要です。
2. アウトフィールドで指定された場所では三脚の使用は認めず。役員の指示に従って下さい。
3. 競技場内でのフラッシュやライト等の使用は禁止します。
4. フィニッシュライン後方付近の撮影エリアは、下記のような撮影をお願いします。

最前列	スチールカメラ座り	一脚使用可能	三脚は使用不可
2列目	スチールカメラ立ち、脚立座り	一脚使用可能	三脚は使用不可
3列目	ENGカメラ立ち	三脚使用可能	脚立使用可能

5. 選手がスタートラインに並んだ時又は、助走路に立った時は、大きな動きをしないで下さい。スタート直前には、シャッターを切らないようお願いいたします。
6. バックストレートでは、広告ボードの前に立っての撮影はご遠慮下さい。
7. バックストレートを移動の際は、選手が練習をしていることがあります。ご注意ください。
8. 競技進行を妨げる位置や記録表示板及び風力計測器等の前での撮影はご遠慮下さい。

V インフィールド（芝生内）での注意事項（インフィールド進入はグレービブスのみ）

1. インフィールドへはトラックの曲走路からの入退場をお願いします。ホームストレートは絶対に横切らないで下さい。トラック競技進行中の横断も出来ません。
2. インフィールドでは競技運営と安全管理の点から、三脚を使用しての撮影は出来ません。一脚または手持ちで低い位置で撮影して下さい。
3. 投てき競技では危険が予測されますので、撮影場所の如何に関わらず、必ず役員の指示に従って下さい。また、投てき物が着地するまでは、投てき物から目を離さないようにお願いします。
4. インフィールドでのテレビカメラの撮影は、カメラマン一人だけとします。
5. トラック種目の撮影は、第1レーン内側トラック縁石から50cm以上、第9レーン外側から1m以上、スタート地点は前後10m以上離れて下さい。
6. 跳躍種目とスタートライン及びフィニッシュライン付近の撮影は、役員の指示に従って下さい。
7. 記録表示装置・板及び風力計測器の前には立たないで下さい。
8. インフィールド内での休憩はしないで下さい。
9. 投てき競技の正面からの撮影は、望遠レンズを用いて十分に離れた場所（撮影エリア）からの撮影をお願いします。必ず役員の指示に従って下さい。

VI インタビューについて

1. フィールド内でのインタビューは出来ません。
2. 競技終了後、ミックスゾーンに選手を誘導しますので、役員の指示に従ってインタビュー行って下さい。時間は、5分程度とします。
3. 個別にインタビューを希望する場合は、役員に事前に申し出をして下さい。（10分程度とします。）
4. ウォーミングアップ場には入場出来ません。

VII 記録速報の配布について

1. 競技終了後、速やかに大型スクリーンで発表します。
2. リザルトは、競技終了ごとに準備が整い次第、報道室（プレスルーム）で配布します。

VIII 報道控室（プレスルーム）について

1. 報道室（プレスルーム）の利用時間は、競技開始30分前から競技終了後1時間とさせていただきます。
2. 報道室（プレスルーム）にはインターネット回線及びFAXは設置しかねます。
3. 貴重品等の管理は、各自でお願いします。主催者は、一切責任を持ちませんのでご了承下さい。
4. その他不明な点は、報道係にお問い合わせ下さい。

以上、取材のルールを遵守の上、安全な取材をお願い致します。